森林環境保全整備事業(保育間伐活用型)請負　林分条件調査表

林分調査表(1)

(素材生産請負)	
請負名	東信5傍陽山2
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	東信森林管理署
国有林名	傍陽山
林小班名	1052い　外
伐倒控除有無	有
伐採面積	85.41

生産材積

作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
1052い	1,010	820	
			1,830
1052と	530	770	
			1,300
1053ち	950	720	
			1,670
合計	2,490	2,310	
			4,800

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.00950	100
健康保険	0.04815	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数(本)	資材材積(m3)	平均胸高直径(cm)	林地傾斜(度)	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積(m3)	歩道作設 延長距離(m)	伐倒材積 数量(m3)
1052い	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				27.40	中	列間	33	50	16	使用する	1.00			3,129.55
				カラマツ	6,266	2,576.08	22.00									1,550		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	76	71.25	39.00									40		
				その他L	2,964	482.22	17.00									240		
				小計	9,306	3,129.55										1,830		全幹伐倒
1052と	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				30.10	中	列間	33	56	40	使用する	1.00			1,858.56
				カラマツ	4,110	1,398.35	22.00									840		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	338	187.00	30.00									100		
				その他L	4,398	733.67	18.00									360		
				小計	8,846	2,319.02										1,300		全幹伐倒
1053ち	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				29.40	中	列間	33	56	78	使用する	1.00			2,763.18
				カラマツ	4,849	2,440.24	24.00									1,500		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N	105	46.65	26.00									30		
				その他L	1,067	276.29	20.00									140		
				小計	6,021	2,763.18										1,670		全幹伐倒
				木曽五木														
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L														
				小計														
				木曽五木														
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L														
				小計														
計					24,173	8,211.75										4,800		7,751.29

運搬費・トラック運材(市場・最終土場)

車種・積込		10t	グラップル付トラック
適用率・碇積		110	YES
運搬距離			
作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道
1052い	システム最終土場	38.70	4.38
1052と	システム最終土場	38.70	2.86
1053ち	システム最終土場	38.70	2.86
計			

運搬予定数量				
天然林N	人工林N	広葉樹		計
	1,010			1,010
	530			530
	950			950
	2,490			2,490

割増料金				
冬期割増		悪路割増	地区割増	
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額	
9	3			

運搬区分　小運搬

トラック運材（小運搬）

車種・積込		10t	グラップル付トラック
適用率・碇積		110	YES
運搬距離			
作業地点	山元土場	舗装路	砂利道
計			

運搬予定数量			
天然林N	人工林N	広葉樹	計

割増料金			
冬期割増		悪路割増	地区割増
事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額

林分調査表(2)

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅲ段目)													
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材材積 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																						

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅱ段目)													
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																						

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																	搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅰ段目)					
林小班	号線	架線方法	集材距離 (m)	横取り距離 (m)	1本当り資材 (m3/本)	搬出素材材積 (m3)	全幹材 (内書) (m3)	山元普通 (内書) (m3)	スパン (m)	先柱移動	伐開距離 (m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱 難易	中間支持 難易	ｻﾎﾟｰﾄﾗｲﾝｽﾊﾟﾝ (m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他 (TY本数)
1052い	1	SY	33	1	0.34	1,830		820	65	無												
1052と	2	SY	32	1	0.26	1,300		770	63	無												
1053ち	3	SY	26	1	0.46	1,670		720	53	無												
計						4,800		2,310														

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）
1052い	1	有	その他N	0.34
1052と	2	有	その他N	0.26
1053ち	3	有	その他N	0.46

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	ﾄﾗｸﾀ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
計				

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
1052い	1	402	中		1,830	820							
1052と	2	611	急		1,300	770							
1053ち	3	1,781	中		1,670	720							
							計		2,795			4,800	2,310